

熊本の空の玄関に新しいエリア誕生

阿蘇くまもと空港「そらよかエリア」開業記念式典

10月26日、阿蘇くまもと空港の「そらよかエリア」が開業し、記念式典が開催されました。

ターミナルビル東側に新設されたこのエリアは、パーク、ダイニング、ビジターセンターの3つの施設が併設されており、地域のにぎわい拠点として、飛行機を利用しない人でも自由に楽しむことができます。

式典では、関係者によるテープカットの後、地元を代表して益城中学校吹奏楽部とにしはら夢運太鼓による演奏が披露され、新しいエリアの開業を盛大に祝いました。



パークでは、パイロット姿のくまモンがお出迎え



感謝状を受け取った西村さん

適切な人命救助で表彰

消防協力者表彰式

人命救助に貢献した西村亮さん(杉堂)とまつしたひろゆきさん(嘉島町)の表彰式が10月31日、熊本市益城西原消防署で行われ、感謝状が贈呈されました。

9月15日、杉堂で突然意識を失い倒れた人に対し、二人は速やかに119番通報を行い、救急隊員の指導の下、付近の人と協力しながら、救急隊到着まで心臓マッサージなどの適切な処置を継続しました。

表彰を受けた西村さんは、「とっさの出来事で必死でした」と当時の緊迫した状況を語りました。

炎天下、除草作業などに従事

町内団体が除草・樹木の伐採作業を実施

5月11日に町管工事業協同組合青年部(西山充青年部長)の会員9人、10月11日に町建設業協会(松本勝久会長)の会員42人、11月9日に町管工事業協同組合(西村和幸代表理事)の会員17人がそれぞれ、町有施設の除草・樹木の伐採作業を実施しました。

早朝から半日かけ、水道施設の配水池や木山川河川敷周辺を、刈払い機や高所作業車を使い丁寧に作業していただきました。

会員の皆さん、暑い中ありがとうございました。



1 河川敷の除草を行う町建設業協会の皆さん 2 作業を実施した町管工事業協同組合の皆さん 3 同組合青年部の皆さん



Pickup Plus+
今月のプラス

10月27日、東無田地区で、まちづくり協議会主催の稲刈りが行われました。これは、熊本地震の際に支援を行った企業や個人に、収穫したもち米を贈る企画です。今年で6回目を迎え、今回は被災した能登町にも届けます。大人も子どもも力を合わせての農作業は、子どもたちの農業体験や地域のコミュニティーづくりにもつながっています。